



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社サンエー化研  
コード番号 4234 URL <https://www.sun-a-kaken.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻田 武志

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高部 丈昌

TEL 03-3241-5702

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,887	1.2	121		27	1.3	8	
2023年3月期第2四半期	14,059	4.8	147		27	96.2	18	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 589百万円 ( %) 2023年3月期第2四半期 122百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	0.77	
2023年3月期第2四半期	1.64	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	35,928	20,897	55.5	1,886.95
2023年3月期	35,611	20,479	54.8	1,821.57

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 19,943百万円 2023年3月期 19,528百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		11.50		9.00	20.50
2024年3月期		9.00			
2024年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期第2四半期末は創立80周年記念配当2.5円を含んでおります。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,400	5.5	150		300		870		81.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	11,320,000 株	2023年3月期	11,320,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	751,045 株	2023年3月期	599,445 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	10,646,054 株	2023年3月期2Q	10,974,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、実質GDPベースでコロナ危機前の水準を回復するなど堅調に推移しましたが、円安や、資源・エネルギー価格の高止まりにより物価上昇が継続する他、その影響で個人消費も伸び悩むなど、総じて厳しい状況となりました。

当社グループの業績概況といたしましては、液晶パネルの需要減少による機能性材料セグメントの光学用途での製品受注の減少が継続したことから売上高が減少しました。損益面では、原材料、電力燃料費の上昇に対する価格転嫁の進捗が遅れていること、生産数量減少による固定費負担の増加などにより、営業赤字となりました。

その結果、当社グループの経営成績は、売上高138億87百万円（前年同期比1.2%減）、営業損失1億21百万円（前年同期は営業損失1億47百万円）、経常利益27百万円（前年同期比1.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失18百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	6,194百万円	44.6%	2.9%増
産業資材	4,778百万円	34.4%	0.9%減
機能性材料	2,724百万円	19.6%	10.6%減
その他	189百万円	1.4%	14.9%増
合計	13,887百万円	100.0%	1.2%減

## (軽包装材料)

食品用包材は、食品価格の上昇による消費低迷から消費者の食品購買数量が落ちており受注が減少しております。一方、子会社においてOEM案件の受託により生産数量が増加したことや価格転嫁が進んだことから増収となりました。

日用品等の包材は、洗剤用パウチの受注減少から減収となりました。

医薬品・医療用包材は、医薬品の販売数量が減少傾向にあることから、医薬品用包材の受注が減少しており販売数量は減少しておりますが、価格転嫁の進行もあり増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は61億94百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

## (産業資材)

物価高に伴う消費低迷から梱包用テープの需要が減少していることや、海外テープの流入により国内テープメーカーの販売数量が減少していることから、紙・布へのラミネート製品は、受注が減少しております。

剥離紙は、価格転嫁進行による若干の売上増加はありますが、自動車関連用途向けや建材関連用途向けの販売数量の回復が遅れております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億78百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

## (機能性材料)

テレビ・パソコン・スマートフォン向け液晶パネルの販売数量低迷が長期化しており、ディスプレイ全般の需要を押し下げていることから、光学用途の表面保護フィルムの受注量は引き続き減少しております。一方で一般用途のオレフィン系粘着加工品については前年並みの受注数量で推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は27億24百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

総資産は前連結会計年度末と比べて3億16百万円増加いたしました。これは主に電子記録債権が5億37百万円増加、投資有価証券が8億59百万円増加等の増加要因や、売取手形が2億5百万円減少、売掛金が4億71百万円減少、仕掛品が1億50百万円減少等の減少要因によるものであります。

（負債）

負債は前連結会計年度末と比べて1億1百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が1億12百万円減少、長期借入金が2億35百万円減少等の減少要因や、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が2億26百万円増加等の増加要因によるものであります。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べて4億18百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が5億84百万円増加等の増加要因や、利益剰余金が88百万円減少等の減少要因によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを勘案した結果、2023年5月15日に決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,262,854	6,357,194
受取手形	1,092,684	887,635
売掛金	6,125,436	5,654,061
電子記録債権	3,665,085	4,202,318
商品及び製品	2,017,543	1,998,770
仕掛品	1,827,214	1,676,248
原材料及び貯蔵品	1,143,035	1,058,759
その他	301,891	251,875
貸倒引当金	△27,100	△20,895
流動資産合計	22,408,644	22,065,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,934,701	2,825,668
機械装置及び運搬具（純額）	1,020,309	941,718
土地	2,552,517	2,552,517
その他（純額）	328,028	312,436
有形固定資産合計	6,835,558	6,632,340
無形固定資産	40,118	37,016
投資その他の資産		
投資有価証券	4,695,263	5,554,627
退職給付に係る資産	1,218,748	1,237,873
その他	413,139	400,376
投資その他の資産合計	6,327,151	7,192,877
固定資産合計	13,202,828	13,862,234
資産合計	35,611,473	35,928,201

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,167,197	3,176,178
電子記録債務	3,753,727	3,640,998
短期借入金	3,630,000	3,650,000
未払法人税等	32,530	45,964
契約負債	10,306	9,343
賞与引当金	474,318	439,113
役員賞与引当金	6,949	7,497
その他	1,625,467	1,657,612
流動負債合計	12,700,497	12,626,707
固定負債		
長期借入金	883,696	648,208
役員退職慰労引当金	107,360	121,683
退職給付に係る負債	831,882	826,007
資産除去債務	132,383	132,632
その他	476,497	675,453
固定負債合計	2,431,820	2,403,985
負債合計	15,132,317	15,030,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,238,591	2,238,591
利益剰余金	13,558,021	13,469,840
自己株式	△232,809	△307,819
株主資本合計	17,739,803	17,576,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647,211	2,231,442
為替換算調整勘定	1,664	6,684
退職給付に係る調整累計額	139,612	128,377
その他の包括利益累計額合計	1,788,489	2,366,505
非支配株主持分	950,863	954,391
純資産合計	20,479,156	20,897,508
負債純資産合計	35,611,473	35,928,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	14,059,276	13,887,132
売上原価	12,679,169	12,495,434
売上総利益	1,380,106	1,391,697
販売費及び一般管理費	1,527,761	1,513,107
営業損失(△)	△147,654	△121,409
営業外収益		
受取利息	34	26
受取配当金	72,649	72,822
作業くず売却益	13,507	14,751
クレーム収入	6,407	3,518
為替差益	85,421	56,199
その他	14,978	18,185
営業外収益合計	192,998	165,502
営業外費用		
支払利息	14,361	14,177
その他	3,050	2,351
営業外費用合計	17,411	16,529
経常利益	27,932	27,563
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3,274
災害による損失	58,521	—
特別損失合計	58,521	3,274
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30,589	24,289
法人税、住民税及び事業税	15,283	35,130
法人税等調整額	△18,492	△22,459
法人税等合計	△3,209	12,670
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27,380	11,618
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,341	3,315
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,039	8,303

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27,380	11,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,823	584,443
為替換算調整勘定	14,893	5,019
退職給付に係る調整額	△8,913	△11,234
その他の包括利益合計	△94,843	578,227
四半期包括利益	△122,223	589,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△110,352	586,319
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,871	3,527

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△30,589	24,289
減価償却費	365,948	339,748
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	24,811	△5,321
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,947	14,323
貸倒引当金の増減額（△は減少）	678	△6,205
受取利息及び受取配当金	△72,683	△72,848
支払利息	14,361	14,177
売上債権の増減額（△は増加）	△61,320	138,229
棚卸資産の増減額（△は増加）	△699,670	254,015
仕入債務の増減額（△は減少）	293,945	△137,823
未払消費税等の増減額（△は減少）	37,361	206,480
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△20,190	△35,870
その他	△67,458	△60,560
小計	△201,858	672,634
利息及び配当金の受取額	72,683	72,848
利息の支払額	△14,749	△14,186
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	82,756	△1,669
営業活動によるキャッシュ・フロー	△61,167	729,626
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△209,700	△316,284
有形固定資産の売却による収入	—	103,667
投資有価証券の取得による支出	△22,133	△22,766
その他	△7,400	23,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	△239,233	△211,634
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	10,000	20,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△33,488	△235,488
自己株式の取得による支出	—	△75,009
配当金の支払額	△125,651	△97,351
非支配株主への配当金の支払額	△980	—
リース債務の返済による支出	△14,124	△14,698
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,243	△402,547
現金及び現金同等物に係る換算差額	78,342	6,984
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△286,302	122,429
現金及び現金同等物の期首残高	7,185,484	6,148,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,899,181	6,270,621

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	6,022,697	4,824,210	3,047,337	13,894,245	165,031	14,059,276
セグメント利益又は損失 (△)	102,175	△189,651	△78,681	△166,157	18,502	△147,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	6,194,745	4,778,433	2,724,397	13,697,577	189,555	13,887,132
セグメント利益又は損失 (△)	157,585	△172,107	△116,282	△130,804	9,395	△121,409

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## (重要な後発事象)

## (固定資産の譲渡)

当社は、下記の通り、2023年9月28日に固定資産の譲渡契約を締結し、同年10月16日に固定資産の譲渡を実行いたしました。

## 当該事象の内容

## ①譲渡の理由

経営資源の有効活用及び資産効率向上のため、当社が所有する固定資産を譲渡するものであります。

## ②譲渡資産の内容

資産の名称及び所在地	譲渡益	現況
土地（札幌工場跡地）22,846.79㎡ 北海道札幌市清田区美しが丘一条十丁目 452番3、452番29、288番1	約944百万円	遊休

※譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係わる諸費用等の見積額を控除した概算額です。

※譲渡価額、帳簿価額は、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、市場価額を反映した適正な価額での譲渡となっております。

## ③譲渡先の概要

名称	株式会社土屋ホーム不動産
所在地	北海道札幌市北区北九条西三丁目7番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 所 哲三
事業内容	不動産業
資本金	300百万円
設立年月日	2008年6月13日
直前事業年度の純資産及び総資産	純資産：1,168百万円 総資産：2,979百万円
大株主及び持株比率	株式会社土屋ホールディングス（持株比率：100%）
上場会社と当該法人の関係	当社グループとの間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はなく、関連当事者にも該当いたしません。

## ④譲渡の日程

譲渡契約締結日 2023年9月28日

物件引渡しの日 2023年10月16日

## ⑤当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2024年3月期第3四半期の個別決算及び連結決算において、約944百万円を固定資産売却益として特別利益に計上する見込みであります。